

レースルール

1. レースコース

荒川 幸魂大橋（外環自動車道）～ 戸田橋手前 300m石段上流側ライン 片道 5.3km



レースコースの詳細はコース詳細図を参照願います。

2. レース形式

- レースはタイムトライアル形式で行います。
- 約 20 秒間隔で 1 艇ずつスタートコールをかけます。棄権クルーがあった場合、発艇時間を当該クルー分詰めます。
- 幸魂大橋のスタート地点赤ブイの 20m～30m 程度手前より順次漕ぎ始め、ランニングでスタートラインを通過して下さい。
- スタートは、トップボールがスタートライン（幸魂大橋の上流ライン）を通過した時点とします。
- ゴールは、トップボールが戸田橋手前 3 0 0 m 戸田側石段上流端部を通過した時点とします。



3. 航行規則

- 荒川は右側通行です。

- コースの主なカーブ地点には逆コース防止限界点を示す赤ブイを設置しています。止むを得ない理由が無く、赤ブイを越えて（艇本体が）逆行した場合は、1回あたり30秒のペナルティーを課します。なお、悪質な行為と事務局が判断した場合は、除外とします。
- 障害物警戒ブイ（黄ブイ）、一部赤ブイの上流に設置する補助ブイ（白ブイ）は、ペナルティー対象外です。
- 速いクルーに航行優先権があります。レース中に追い越されるクルーは早めに東京岸側（右側）へ避け、速いクルーに必ず進路を譲って下さい。追い越しをかけるクルーは遅いクルーが避けられる様に川の中央寄りを航行して下さい。（但し、逆コースに入らぬ様に十分注意して下さい）

4. 安全規則

- 出漕するクルーは日ボ競漕規則規定の救命具を必要個数搭載して下さい。

5. 注意事項

- 本大会に出漕するクルーの出艇及び揚艇場所は、戸田橋の300m上流にある岸蹴り場1箇所とします。
- 戸田橋上の岸蹴り場は混雑することが予想されるので、各クルーは早めに艇を現地へ陸送して下さい。
- 当日朝の出漕団体代表者会議にて、大会事務局が、発艇順を示すナンバープレートを各団体に手渡しますので、これを装着して下さい。
- 大会の円滑な運営を図るため、各クルーは可及的速やかに岸を蹴り、出艇して下さい。多数の艇が1箇所に出艇及び揚艇しますので、混乱防止のため、サンダルなど各自の履物は艇に載せて出艇して下さい。
- 参加艇は自力でスタート地点まで回漕して下さい。（約5.3km）
- スタート地点へ向う回漕中も荒川の右側航行ルールに従い、出来るだけ埼玉側の岸寄りを航行下さい。狭い水路や蛇行した水路地点では細心の注意を払い、絶対に逆行しないで下さい。特に笹目橋下は東京側の橋桁が川の中央寄りに張り出して水路が狭いので、回漕中のクルーはレースクルーと交差しない様に充分注意して通過して下さい。
- スタート10分前までにスタート地点上流の待機水域に到着し、待機して下さい。
- スタートラインから上流100mまでをスタートゾーンとします。係員の指示に従い、スタート2分前になったらスタートゾーンに入り、待機して下さい。
- 止むを得ない理由でスタート予定時刻に遅れた場合は、スタート地点に到着次第、速やかにスタート係員に、理由と併せて遅れて到着したことを申し出て下さい。本レースはタイムトライアル形式ですので、発艇が終了する前に到着すれば、多少遅れても除外にはなりません。全艇を発艇させる間にスタートさせますので、係員が呼ぶまで待機水域で待っていて下さい。
- 水路の狭い笹目橋の下は、安全確保の観点から笹目橋の下は追い越し禁止とします。
- ゴールライン手前で漕ぎやめることがないように、岸蹴り時にゴールラインを確認下さい。
- ゴールライン通過後は、速やかにターンし、揚艇場へ向う様に御願います。
- 揚艇場についたら可及的速やかに揚艇願います。岸辺でのモタモタ行動は後続クルーの迷惑となります。
- ナンバープレートは揚艇時に大会係員へ返却願います。
- その他の注意点は大会要項の注意点に記載の通りです。

以上